

景観・環境対応

# 緑化型防音ウォール

人と緑が生き生きふれあう、  
新しい毎日へ。

ダイトウテクノグリーン

緑化基盤



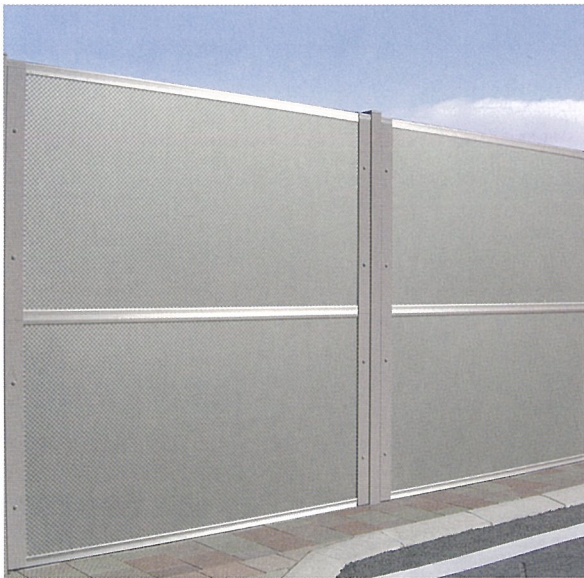
積水樹脂

防音めかくし塀

# 防音めかくし塀 PS-4型 緑化基盤付き

受注生産品

騒音対策やプライバシー確保を行いながら、緑化することで修景上の配慮ができます。



従来品 PS-4型(H2000)



PS-4型(H2000)緑化基盤付き

※緑化は施工面からのみとなります。

## 製品特長

好評のセクスイ防音めかくし塀に緑化機能をプラスしました。駐車場や集客施設周辺の外構に最適です。

### 施工性

施工現場に合わせてその場で対応可能な自由設計  
現地による端尺パネル加工

独自のアルミ枠構造により、面材・中間層・上下枠の同寸法カットと縦枠取付で端尺パネルを製作できます。  
端尺パネル切詰加工は現地にてお願いします。

遮音タイプはパネルの状態ですべてワンカットも可能です



カット

縦枠取り外し

縦枠取り付け

### 環境配慮

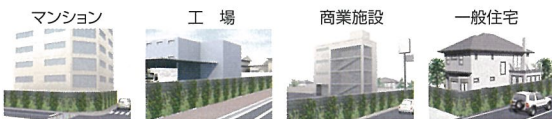
地球にやさしく人にやさしい素材

環境へ配慮し、中間層にはリサイクル可能な多孔質樹脂を採用しました。



### 景観性

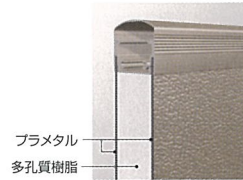
風景に溶け込みながらさりげなく機能を発揮



※本製品は不燃材料ではありません。ガソリンスタンド隣接地など不燃材料指定地域での使用は避けください。

## 防音パネルについて

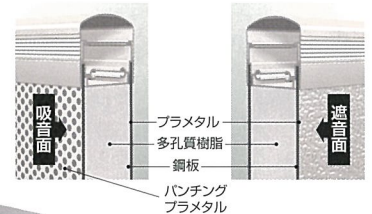
■遮音タイプ/パネル断面構造図



セクスイ独自の技術で開発した  
プラメタルを採用

プラメタル  
(アルミ・樹脂積層複合材)

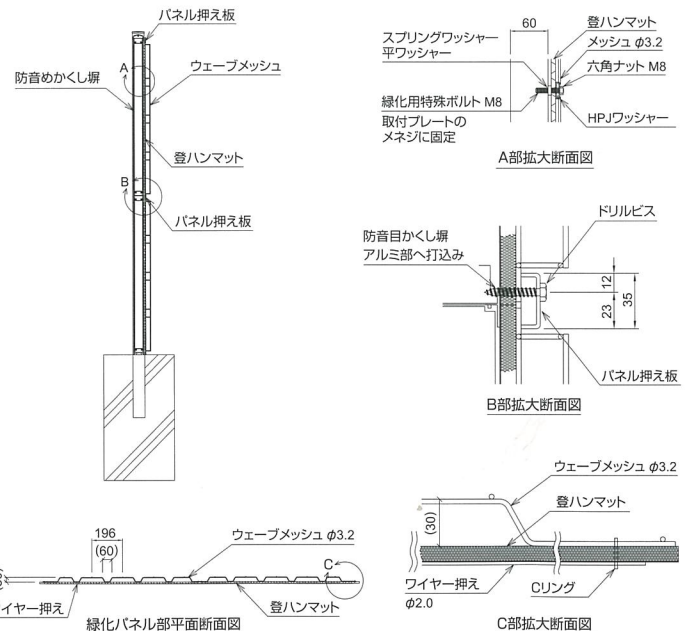
■吸音タイプ/パネル断面構造図



ポリエチレン  
プライマー  
アルミニウム  
表面塗装膜

独自の二重壁構造による高い遮音効果で最大で17dB低減します。詳しくは「セクスイ 防音めかくし塀 PS-4型/PS-4型Gタイプ」パンフレットをご参照ください。

※測定値は、H2000吸音タイプで製品より2m離れたGL面での低減効果です。



# 緑化基盤について

植物は現地手配となります。ご了承ください。

天然素材を利用したマットと立体金網で、つる植物による緑化壁面を実現。壁面温度、輻射熱を低減します。



## 製品特長

### 壁面温度・輻射熱の低減

天然素材のヤシマットにより、設置時から自然な風合いをかもし出し、ワイヤーや金網に比べ輻射熱を低減します。

### 早期かつ永続的な緑化

付着型つる植物の登はん形態に合ったマットを採用。早期かつ確実な登はんを実現し、壁面に永続的に維持させることができます。

### 省メンテナンス

ヘデラ類やオオイタビなどの付着型つる植物を主体とすることで、剪定管理を省力化できます。

### 緑地面積の確保

自治体で定める緑地面積として算入できます。  
(※自治体により算入されない場合があります。)



4ヶ月後



2年後

施工事例(高さ3m)

## 緑化パネル



### 付着型つる植物の登はん形態

金網に巻き付かず、登ハンマットに付着根を吸着させて登はんします。



### 立体金網

波状の立体金網(ウェーブメッシュ)により、つる植物の登はんを促進するとともに、強風や積雪などによる植物の落下を防止します。

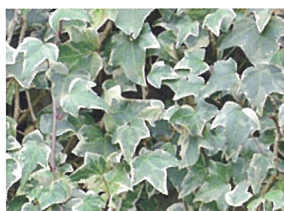
### 登ハンマット

吸水保湿性に優れた天然ヤシ繊維(長期耐久難燃加工)を利用した、自然な風合いの登ハンマットです。ヘデラ類などの付着型つる植物の登はんを促進します。

## 推奨つる植物



ヘデラ・ヘリックス  
*Hedera helix*



ヘデラ・ヘリックス 'グレーシャー'  
*Hedera helix 'Glacier'*



ヘデラ・カナリエンシス  
*Hedera canariensis*



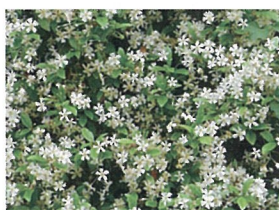
オオイタビ  
*Ficus pumila*

## 混植する場合の主なつる植物

混植の場合も、上記の推奨つる植物を主体とすることをおすすめします。



ビグノニア(ツリガネカズラ)  
*Bignonia capreolata*



テイカカズラ  
*Trachelospermum asiaticum*



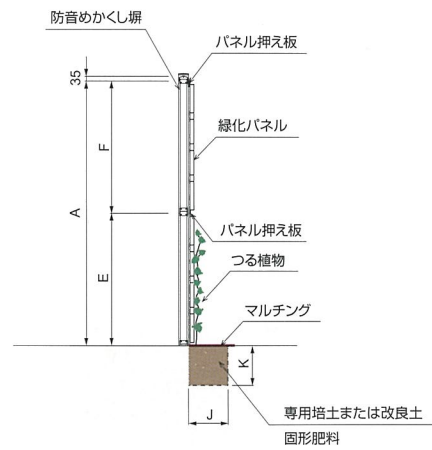
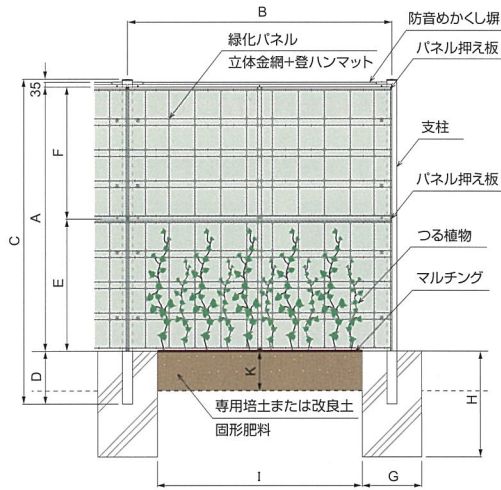
カロライナジャスミン  
*Gelsemium sempervirens*

※その他のつる植物もごさいます。

■標準図

地植えの場合

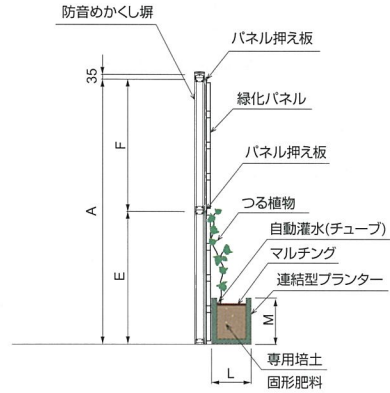
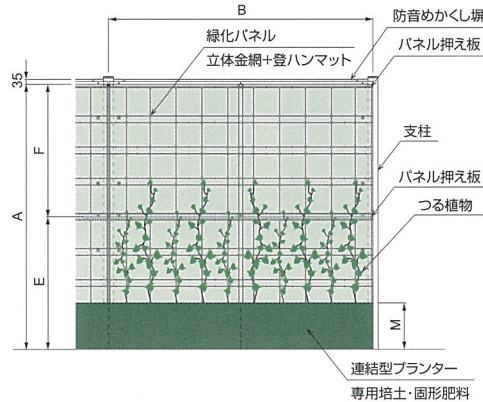
緑化壁面1㎡あたり  
40ℓ程度の専用培土への  
入替え(または土壌改良)が  
必要です。



※水はけの悪い場所では別途対策が必要です。

プランターの場合

緑化壁面1㎡あたり  
50ℓ程度の専用培土が必要です。  
自動灌水が必要です。



※ベースプレートも対応可能です。 ※基礎図面は省略しています。

〈遮音タイプ〉・〈吸音タイプ〉

(単位:mm)

高さ	支柱ピッチ	柱全長	掘込深さ	パネル高さ	パネル高さ	参考基礎寸法		地植え			プランター	
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1,000	2,000	1,305	300	—	1,000	□400	600	1,600	200	200	300	300
1,500	2,000	1,855	300	500	1,000	□400	600	1,600	200	300	300	300
2,000	2,000	2,455	400	1,000	1,000	□450	800	1,550	300	300	300	400
2,500	2,000	3,055	500	500	2,000	□600	800	1,400	300	400	300	400
3,000	2,000	3,555	500	1,000	2,000	□650	1,000	1,350	300	500	400	400

■製品仕様

支 柱：鋼管(亜鉛めっき)+静電粉体塗装  
防音パネル：アルミフレーム  
                  アルミ樹脂積層複合板

緑化パネル：  
登ハンマツト：天然ヤシ繊維(長期耐久難燃加工)  
立 体 金 網：φ3.2mm 亜鉛めっき鉄線(樹脂被覆)  
パネル押え板：亜鉛めっき鋼板(樹脂被覆)

※製品仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

■販売元

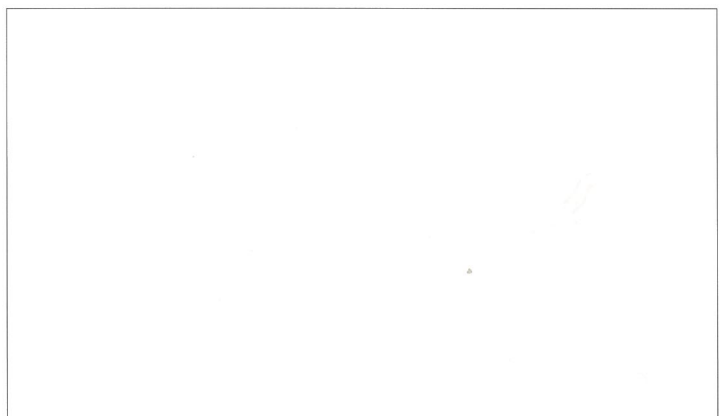
**積水樹脂株式会社**

本 社：〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目4番4号(堂島関電ビル6階)  
東京本社：〒105-0022 東京都港区海岸1丁目11番1号(ニューピア竹芝ノースタワー12階)  
支 店：関東 近畿・北陸 中部 九州 東北 中国・四国  
Sekisuijushi Home Page <http://www.sekisuijushi.co.jp/>  
住建事業部 TEL:03-5400-1803 FAX:03-5400-1804

**ダイトウテクノグリーン株式会社**

〒194-0013 東京都町田市原町田1丁目2番3号  
TEL:042-721-1703 FAX:042-721-0944  
<http://www.daitoutg.co.jp>

■問い合わせ先



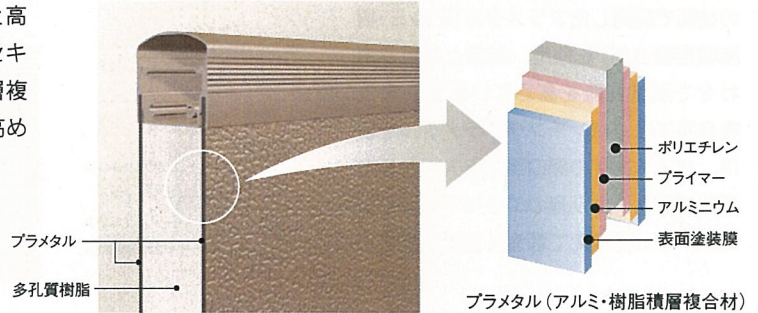
緑化型防音ウォール 参考資料

防音性 ■ 遮音タイプ

独自の二重壁構造

遮音パネルは、セキスイ独自の二重壁構造になっております。壁と壁との中空部分には、多孔質樹脂を配置し、軽さと高遮音性を両立しています。また、二重壁の部材には、セキスイ独自の技術で開発したプラメタル(アルミ・樹脂積層複合材)を採用しており、剛性、軽量化、遮音性をさらに高めています。

■パネル断面構造図

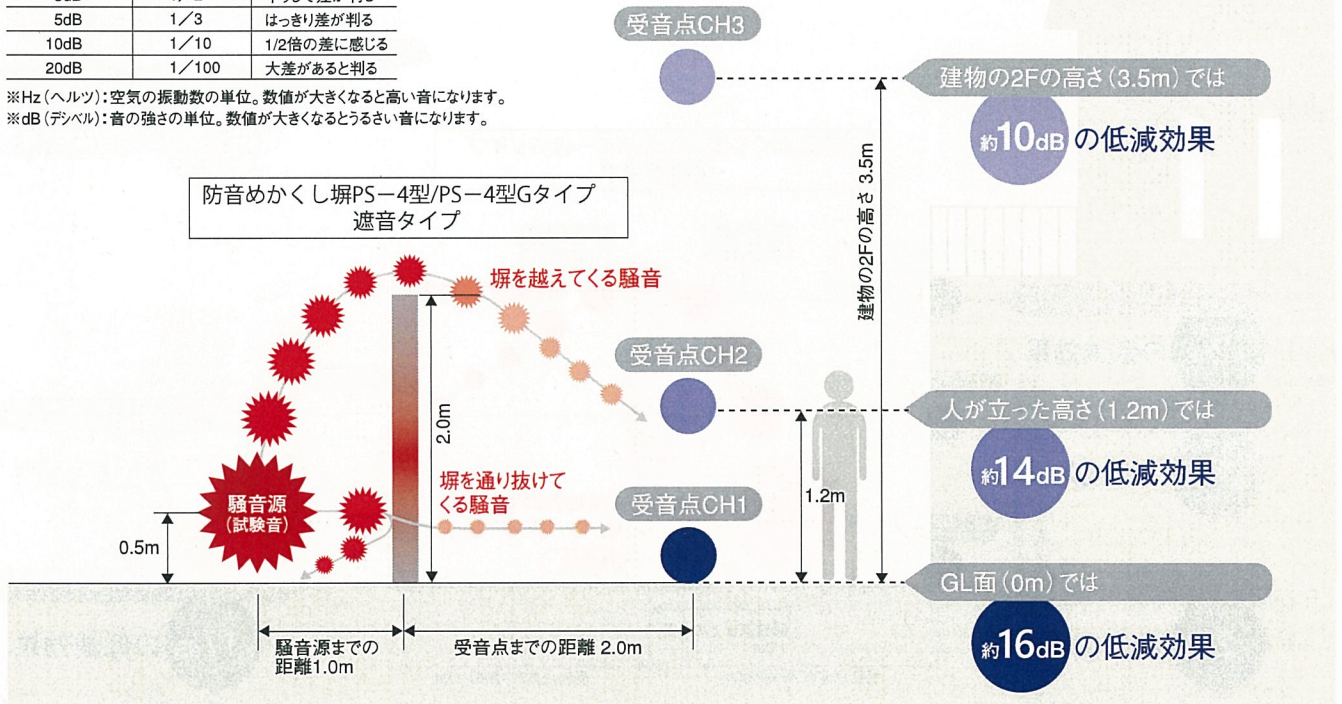


設置効果確認試験

弊社音響試験棟半無響室内で、実際の設置状態を想定した音響性能検証試験を実施しました。下の試験模式図のように「防音めかくし塀PS-4型/PS-4型Gタイプ 遮音タイプ」の有無による音圧レベル差を測定しています。

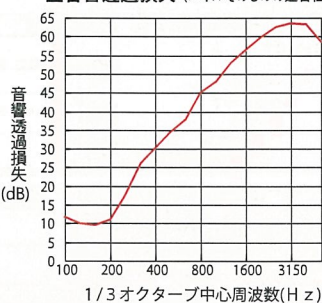
音圧レベルの差	音のエネルギー	感じ方
3dB	1/2	辛うじて差が判る
5dB	1/3	はっきり差が判る
10dB	1/10	1/2倍の差に感じる
20dB	1/100	大差があると判る

※Hz(ヘルツ): 空気の振動数の単位。数値が大きくなると高い音になります。  
※dB(デシベル): 音の強さの単位。数値が大きくなるとうるさい音になります。

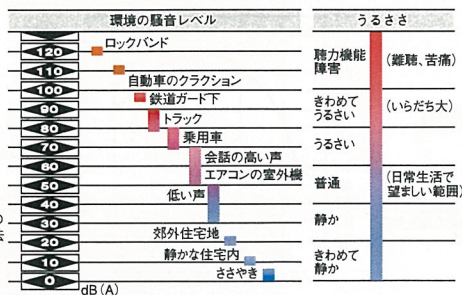


※音源: ピンクノイズ(試験用の雑音で、テレビの放送が終わった時の音と同じです。)

■音響透過損失 (パネルそのものの遮音性能)



■一般的な騒音レベル例



■設置効果測定場所: 弊社音響試験棟



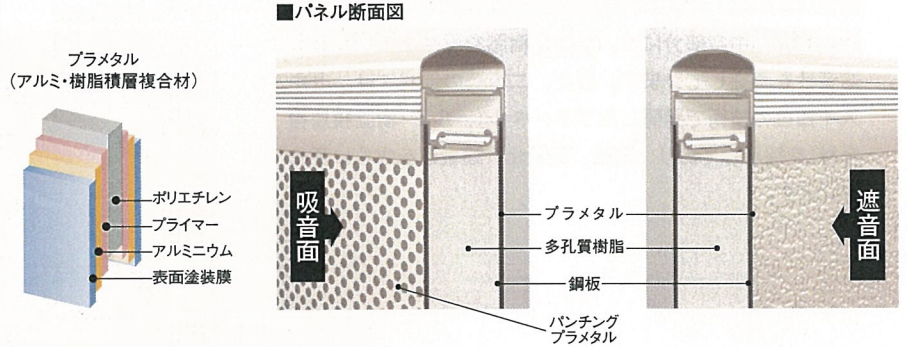
※ 本カタログに記載した試験結果の数値は、参考値であり、保証値ではありません。

緑化型防音ウォール 参考資料

防音性 ■ 吸音タイプ

独自の遮音+吸音構造

吸音パネルの遮音面には、セキスイ独自の技術で開発したプラメタル(アルミ・樹脂積層複合材)を採用、鋼板との組み合わせで遮音性能を高めています。また、吸音面には、パンチングプラメタルを使用、パンチングの開口部から入った音を多孔質樹脂により音のエネルギーから熱エネルギーに変えて騒音を低減します。

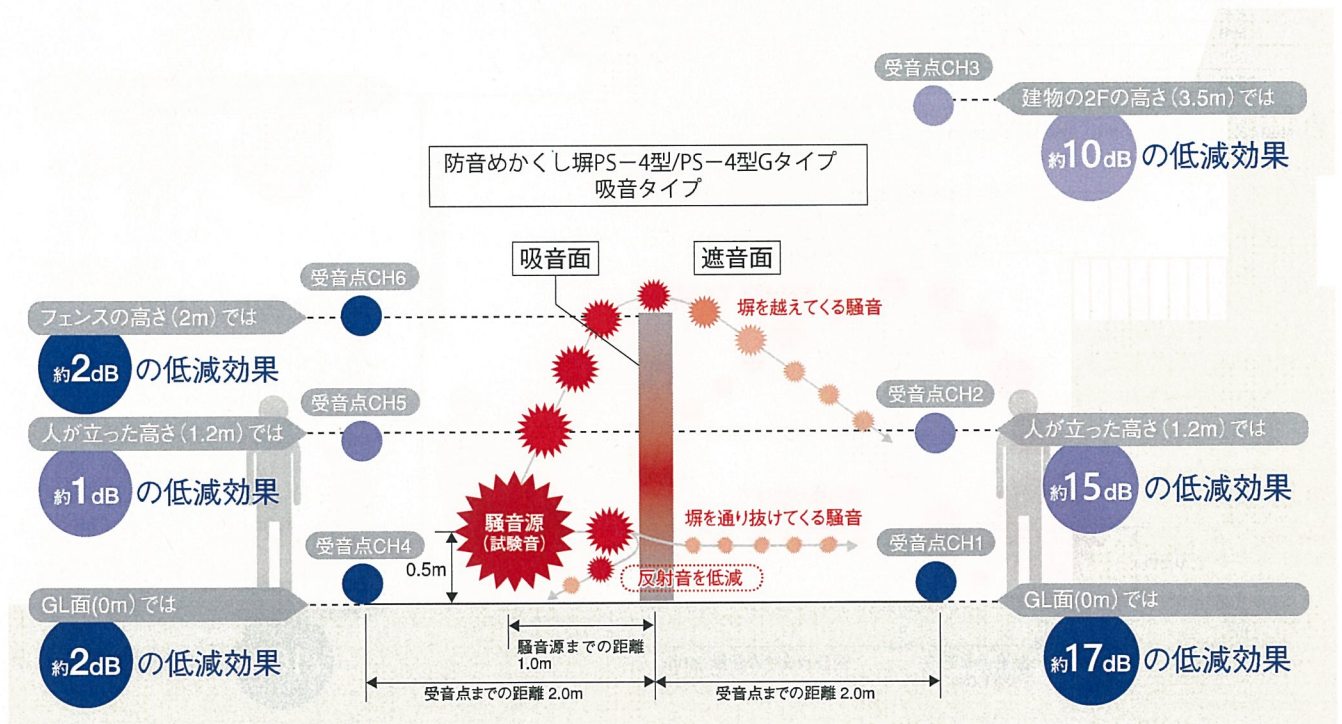


設置効果確認試験

弊社音響試験棟半無響室内で、実際の設置状態を想定した音響性能検証試験を実施しました。下の試験模式図のように「防音めかくし塀PS-4型 / PS-4型Gタイプ 吸音タイプ」の遮音タイプに対する吸音の効果の測定と、「防音めかくし塀PS-4型 / PS-4型Gタイプ 吸音タイプ」の有無による音圧レベル差を測定しています。

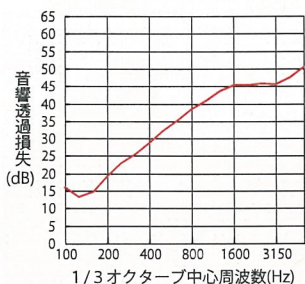
音圧レベルの差	音のエネルギー	感じ方
3dB	1/2	辛うじて差が判る
5dB	1/3	はっきり差が判る
10dB	1/10	1/2倍の差に感じる
20dB	1/100	大差があると判る

※Hz(ヘルツ): 空気の振動数の単位。数値が大きくなると高い音になります。  
※dB(デシベル): 音の強さの単位。数値が大きくなるとうるさい音になります。

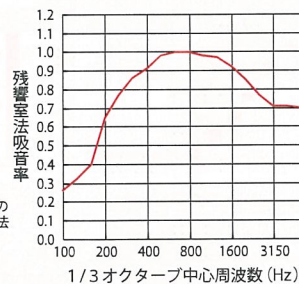


※音源: ピンクノイズ(試験用の雑音で、テレビの放送が終わった時の音と同じです。)

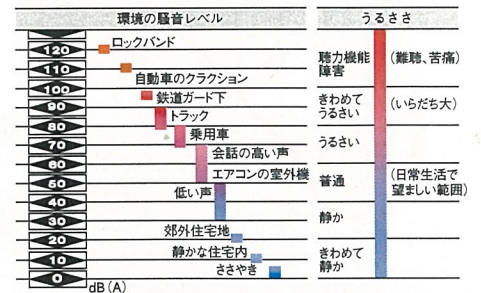
■音響透過損失(パネルそのものの遮音性能)



■残響室法吸音率(パネルそのものの吸音性能)



■一般的な騒音レベル例



※本カタログに記載した試験結果の数値は、参考値であり、保証値ではありません。